

平成 17 年 2 月 25 日  
記者発表  
道路局 ITS 推進室  
国土技術政策総合研究所

## 安全走行支援サービス参宮橋地区社会実験開始について ～カーブの先、突然の危険、カーナビからお知らせします～

国土交通省と首都高速道路公団は、ITS（高度道路交通システム）の技術を活用した新しい交通事故防止対策として、首都高速道路 4 号新宿線（上り）参宮橋カーブ区間で 2005 年 3 月 1 日（火）から 5 月 31 日（火）まで社会実験（別添 1）を行います。

今回社会実験を行うのは、見通しの悪いカーブの先にある渋滞末尾などの停止・低速車両情報を、カーブ手前のドライバーにカーナビ（3メディア VICS 対応<sup>1</sup>）を通してリアルタイムに提供し、追突事故やヒヤリ・ハットを削減する事故対策です。これは、車と道路の連携により事故防止対策を行う AHS<sup>2</sup>の一環としての新たな試みで、実験期間中は、3メディア VICS 対応カーナビを持つドライバーがこのサービスを体験出来ます。

また、今後のサービスのあり方の参考とさせていただくために、サービスを体験された方などから広く御意見を募集します。

### < 意見応募先 >

社会実験事務局ホームページ：<http://sangubashi.ahsra.or.jp>  
（携帯電話からもアクセス可能です）

### < 意見募集期間 >

2005年3月1日（火）～5月31日（火）

- ・首都高速道路パーキングエリア等に置いてあるチラシでも FAX や郵送で応募可能です。
- ・頂きましたご意見に対しての個別の回答は致しかねますので、あらかじめご了承願います。
- ・ご不明な点等がありましたら、社会実験事務局（電話 03-3504-3040）までお問い合わせください。

1 3メディア VICS 対応カーナビ：道路上のアンテナ（ビーコン）からの情報を受信できる機能を持ったカーナビが3メディア VICS 対応カーナビです。運転中、ビーコンからの情報を受信すると、カーナビ画面に渋滞や所要時間などの情報が自動で割り込み表示されます。

2 AHS：Advanced cruise-assist Highway Systems（走行支援道路システム）

### < 問い合わせ先 >

道路局道路交通管理課 課長補佐 小田原雄一

代表 03-5253-8111（内線 37432）直通 03-5253-8484

国土技術政策総合研究所 ITS 研究室 室長 喜安和秀

代表 029-864-2211（内線 3831）直通 029-864-4496

首都高速道路公団 業務部 交通管制室 管制技術課 課長 野村英治

代表 03-3502-7311（内線 2895）直通 03-3539-9360

## 社会実験で実施するサービスの概要

ドライバーから見えないカーブの先の渋滞や停止・低速車両は、追突事故等の原因となりうる危険なものです。今回の実験は、半径 88m の急カーブである首都高速道路 4 号新宿線（上り）参宮橋カーブ区間を対象に、以下のような安全走行支援サービスを試み、追突事故やヒヤリ・ハットなどの削減を目指すものです。

### 1. サービスの内容

- ・ 参宮橋カーブ区間で発生する渋滞や停止・低速車両をセンサーがリアルタイムに検知し、その情報を後続の車両の 3 メディア VICS 対応カーナビに、カーブの手前約 300m の地点で、VICS ビーコンから送信します。
- ・ 情報を受信したカーナビは、喚起音とともに簡易図形により「この先渋滞、注意」の情報をドライバーに提供します。
- ・ 「この先渋滞、注意」の表示が出た際には、カーブの先に渋滞や停止・低速車両が存在していますので、前方に注意して走行して下さい。



社会実験箇所：首都高速道路 4 号新宿線（上り）参宮橋カーブ区間



社会実験でのサービスの概要

## 2 . 情報が提供される条件

### センサーが検知する事象と情報提供内容

カーブ区間に設置された4つの赤外センサーが、カーブ区間内の以下の事象を検知します。

事 象	条 件
渋滞 あり	カーブ区間内の交通流が平均速度 20km/h 以下かつ占有率 35%以上の状態を検知した場合
低速車 あり	カーブ区間内に 14km/h 以下の速度で 2 秒継続して存在する車両を検知した場合
停止車 あり	カーブ区間内に 4km/h 以下の速度で 4 秒継続して存在する車両を検知した場合

これらの事象を検知した場合に、「」という表現で情報をカーナビから提供します。

なお、渋滞がカーブ手前まで延びている場合は、情報提供を抑制します。

### 一日に情報提供を受けると想定される車両数

- ・ 参宮橋カーブ区間（上り）の日交通量は約 47,000 台\*です。
- ・ 当該区間に渋滞末尾が存在する時間は一日 1 時間程度あり、その時間に当該区間を通行する車両は 3,000 台程度\*\*と想定されます。
- ・ 3メディア VICS 対応カーナビの当該区間の利用率は 10%程度\*\*\*と想定されることから、一日 300 台程度の車両がこの情報提供を受けることが想定されます。

\* 平成 15 年 10 月平日平均値

\*\* 当該時間の交通量の日交通量に対する比率を 6%(当該区間の道路交通センサスにおけるピーク比率値を参考に設定)として算定

\*\*\* VICS 利用率(3メディア対応)首都圏最大値(警察庁調べ)